

COM100花壇を整備

美深高等養護学校農業科

2年生6人が作業に汗

【美深】美深高等養護学校(大泉真哉校長)農業科の2年生による、町文化会館COM100の花壇整備が12日から始まった。

この取り組みは同科の実習と地域貢献活動を兼ねて例年行われており、今年度はほかにも町役場や美深厚生病院でも花壇整備に取り組んできた。今回は2年生の生徒6人が作業に臨んだ。

作業を始める前にCOM100の大会議室で町教育委員会から生

徒たちへの依頼書の贈呈式が行われ、杉本力教育長から代表生徒の瀬川小春さんへ手渡された。贈呈後杉本教育長があいさつしこれまでも町内のいろいろな場所では花壇整備に取り組んでいただいていた大変ありがたい。ぜひCOM100もよろしくお願いします」と感謝の

思いを述べた。

作業場所はCOM100の北側にある国道275号に面した花壇3カ所。すぐ南側のパークゴルフ場が隣接しており、同科による花壇整備は施設の利用者からも好評だという。今回は12日と19日を作業日とし、サルビア、マリーゴールド、ベゴ

ニアの3種、約630株の定植を実施。生徒



杉本教育長から生徒に依頼書が渡された

たちはこの日に向けて5月下旬ごろから準備を進め、花壇がよりきれいに見える花の配置を考えながら打ち合わ

せを行った。作業ではまず予定していた場所に穴を開けてから花を配置になっているかを確認しながら慎重に定植を行っていた。

(安積祥紀)

花壇整備に取り組む生徒たち

